



平成24年4月2日

平成24年度入行式について

筑波銀行（頭取：木村 興三、本店：茨城県土浦市）は、「平成24年度入行式」を下記の内容にて挙行いたしました。

記

1. 日 時

平成24年4月2日（月）

- 入 行 式 10時00分 ～ 11時00分
- A E D 講 習 13時30分 ～ 14時30分
- 献 血（新入行員他） 13時30分 ～ 16時30分

2. 場 所

筑波銀行本部ビル 10階大会議室

住所 つくば市竹園1丁目7番

3. 採用人員

74名（男：37名 女：37名）

（内訳） 総合職 39名 一般職 35名

 四大卒 71名 短大卒 2名 高卒 1名

4. 辞令交付（総代）

総合職代表 本店営業部 磯前 宅見（イソマエ タクミ）
総合職39名を代表して頭取より辞令を受けました。

一般職代表 磯原支店 戸嶋 みずほ（トシマ ミズホ）
一般職35名を代表して頭取より辞令を受けました。

5. 木村頭取訓示

<要旨>

- （1）東日本大震災という大きな困難を乗り越えて入行を果たされた皆さんであり、その自信と誇りを持って社会への第一歩を踏み出してほしい。そして現在の希望にみちた志を今後も忘れることなきよう胸に刻んで頂きたい。
- （2）本年は、第一次中期経営計画の最終年度であり、行員一人ひとりが、当行のスローガンである「地域のために 未来のために」という信念をもって日々活動し、地域復興支援プロジェクト『あゆみ』の実践による地域経済の再生・発展に全力で取り組んでいく。

(3) 新入行員に期待すること

- ① 様々な課題に対し、弛まない向上心を持って自分を磨き、創意工夫をこらしながら、スピーディーに積極果敢にチャレンジしてほしい。
- ② 当行の基本理念を肝に銘じ、公正・誠実をモットーに、周囲への感謝の気持ちと明るい笑顔を忘れず、地域との交流を高めて、銀行業務を通じて社会の繁栄に尽くしてほしい。
- ③ あらゆることに好奇心を持ち、自ら進んで学ぶ意欲と向上心を忘れず、人間として幅を広げること、いわゆる「人間力を高める」ことに取り組んでほしい。

6. 歓迎の言葉

平成23年度入行 つくば営業部 新宅 淳平（シntax ジュンペイ）
若手行員を代表して「歓迎の言葉」を行いました。

<要旨>

- (1) 大震災による困難を乗り越え、新たな道を切り開こうとしている復興元年に社会の一員となる皆さんは、新しい日本を創る力です。誇りと自信をもって歩き出してください。
- (2) 先輩や同期、多くの方々に助けられた時や支えられた時の経験が糧となり、いつしか自分自身が誰かを支える力強い社会人になれるのです。
- (3) 皆さんは、大きな可能性を秘めた蕾です。この筑波銀行で大きく力強い花を咲かせて下さい。

7. 答辞

つくば営業部 小川 雄（オガワ タケシ）
先輩行員の「歓迎の言葉」を受け、新入行員を代表して「答辞」を行いました。

<要旨>

- (1) 筑波銀行に入行できることは大きな誇りであると同時に、新しい歴史を創り上げていくことの使命感とその重要性を感じています。
- (2) 地域の復興と今後の発展に向け、一步ずつ着実に前進し、皆様のお役にたてるような行員を目指し、励んでいきたい。
- (3) 社会人として、筑波銀行の行員としての自覚と責任を持ち、希望と向上心を胸に日々の業務に精進しますことを誓います。

8. AED（自動体外式除細動器）講習

当行では社会貢献活動の一環として地域の皆様が万が一の場合に備えて、14カ店でAED（自動体外式除細動器）を設置しています。新入行員向けに講習を行い、AEDの設置意義と操作方法を修得させ、社会貢献活動に努める意識付けとして実施しました。

9. 献血

新入行員が社会人となった記念と、社会貢献に第一歩として献血を実施しました。入行式後の献血は当行恒例行事です。毎年新入行員だけでなく多くの行員が参加しております。

以上

報道機関のお問合せ先 筑波銀行 総合企画部広報CSR室 田村 内線3730 TEL 029-859-8111
--